令和７年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	体育	単位数	2
対象学年・組・コース	第　1　年　1　組	コース	~~自動車　電　気　建　築~~		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　体育　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにする。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定する。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができるようにする。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・オリエンテーション 【態】 ・体つくり運動 【知】 ・陸上競技 【知】【思】 ・卓球 【知】【思】	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明を理解し、安全かつ円滑な授業への取り組みをしようとしている。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定することができる。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	24
2学	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に	・卓球 【知】【思】 ・アルティメット 【知】【思】	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができる。	○	○	○	28

期	ついての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができるようにする。 ・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。	・長距離走 【知】【態】	伝えることができる。 ・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。				
3学期	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・長距離走 【知】【態】 ・バドミントン 【知】【思】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	18 合計 70

令和7年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	体育	単位数	2
対象学年・組・コース	第　2　年　1　組	コース	~~自動車　電―気　建―築~~		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　体育　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにする。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定する。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができるようにする。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・オリエンテーション 【態】 ・体つくり運動 【知】 ・陸上競技 【知】【思】 ・卓球 【知】【思】	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明を理解し、安全かつ円滑な授業への取り組みをしようとしている。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定することができる。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	24
2学	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択につ	・卓球 【知】【思】 ・アルティメット 【知】【思】	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができる。	○	○	○	28

期	有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができるようにする。 ・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。	・長距離走 【知】【態】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。				
3学期	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・長距離走 【知】【態】 ・バドミントン 【知】【思】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	18 合計 70

令和7年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	体育	単位数	1
対象学年・組・コース	第　3　年　1　組	コース	~~自動車　電―気　建―築~~		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　体育　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにする。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定する。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができるようにする。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・オリエンテーション 【態】 ・体つくり運動 【知】 ・陸上競技 【知】【思】 ・卓球 【知】【思】	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明を理解し、安全かつ円滑な授業への取り組みをしようとしている。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定することができる。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	12
2学	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択につ	・卓球 【知】【思】 ・アルティメット 【知】【思】	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができる。	○	○	○	14

期	有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができるようにする。 ・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。	・長距離走 【知】【態】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。				
3学期	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・長距離走 【知】【態】 ・バドミントン 【知】【思】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	9 合計 35

令和7年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	体育	単位数	2
対象学年・組・コース	第　4　年　1　組	コース	~~自動車　電　気　建　築~~		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　体育　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにする。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定する。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができるようにする。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・オリエンテーション 【態】 ・体つくり運動 【知】 ・陸上競技 【知】【思】 ・卓球 【知】【思】	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明を理解し、安全かつ円滑な授業への取り組みをしようとしている。 ・ねらいや体力の程度を踏まえ，自己や仲間の課題に応じた強度，時間，回数，頻度を設定することができる。 ・呼吸を楽にしたり，走りのリズムを作ったりする呼吸法を取り入れて走ることができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	24
2学	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができることができるようにする。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択につ	・卓球 【知】【思】 ・アルティメット 【知】【思】	・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができる。	○	○	○	28

期	有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えることができるようにする。 ・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。	・長距離走 【知】【態】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。				
3学期	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができるようにする。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができるようにする。	・長距離走 【知】【態】 ・バドミントン 【知】【思】	・リズミカルに腕を振り，力みのないフォームで軽快に走ることができる。 ・ラリーの中で，味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くことができる。	○	○	○	18 合計 70

令和7年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	保健	単位数	1
対象学年・組・コース	第　1　年　1　組	コース	~~自動車　電　気　建　築~~		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　保健　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の進め方について理解する。 ・健康についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解する。 ・わが国における健康水準の変化、健康問題の変化について理解する。 ・生活習慣病について呼称の由来や病例を説明できるようにする。 ・食生活の重要性と意義、運動の意義、食生活・運動習慣の形成について理解する。 ・休養・睡眠の意義、よりよい休養・睡眠のとり方について理解する。 ・喫煙の健康影響、喫煙開始の要因と依存症、日本や世界におけるたばこ対策について理解する。 ・定期考査	・オリエンテーション【態】 ・健康の考え方と成り立ち【思】 ・私たちの健康のすがた【知】 ・生活習慣病の予防と回復【思】 ・運動と健康【知】 ・食事と健康【知】 ・休養・睡眠と健康【思】 ・喫煙と健康【態】 【知】【態】	・授業の進め方について理解しようとしている。 ・健康についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解している。 ・わが国における健康水準の変化、健康問題の変化について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・生活習慣病について呼称の由来や病例を説明できるようにしている。 ・食生活の重要性と意義、運動の意義、食生活・運動習慣の形成について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・休養・睡眠の意義、よりよい休養・睡眠のとり方について理解している。 ・喫煙の健康影響、喫煙開始の要因と依存症、日本や世界におけるたばこ対策について理解しようとしている。	○	○	○	12
2学期	・飲酒による健康への短期的および長期的影響について理解する。 ・薬物乱用や薬物依存による健康への悪影響について理解する。 ・うつ病などの精神疾患の要因と種類、課題を理解する。 ・精神疾患の予防・早期発見と治療について理解する。 ・専門家による支援と治療や社会環境の整備について	・飲酒と健康【知】 ・薬物乱用と健康【思】 ・精神疾患の特徴【態】 ・精神疾患の予防【態】 ・精神疾患からの回復【思】	・飲酒による健康への短期的および長期的影響について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・薬物乱用や薬物依存による健康への悪影響について理解している。 ・うつ病などの精神疾患の要因と種類、課題を理解しようとしている。 ・精神疾患の予防・早期発見と治療について理解しようとしている。 ・専門家による支援と治療や社会環境の整備について理解している。	○	○	○	14

学期	理解する。 ・感染症について新たに注目される感染症、再び問題となっている感染症について理解する。 ・感染症の種類と問題点について理解する。 ・性感染症やエイズとは何かについて理解する。 ・性感染症・エイズについての個人と社会に分けた予防対策について理解する。 ・定期考査	・現代の感染症 【知】 ・性感染症・エイズとその予防 【態】	・感染症について新たに注目される感染症、再び問題となっている感染症について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・感染症の種類と問題点について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・性感染症やエイズとは何かについて理解しようとしている。 ・性感染症・エイズについての個人と社会に分けた予防対策について理解しようとしている。				
3学期	・ヘルスプロモーションの考え方について理解する。 ・交通事故の現状とその要因について理解する。 ・安全な運転のための資質、交通事故の責任と補償について理解する。 ・応急手当の意義やその手順について理解する。 ・けがの応急手当、熱中症の応急手当について理解する。 ・心肺蘇生法の原理と意義、心肺蘇生法の各手順について理解する。 ・定期考査	・健康に関する意思決定・環境づくり 【態】 ・事故の現状と要因【思】 ・安全な社会の形成 【知】 ・交通における安全 【知】 ・応急手当の意義とその基本 【態】 ・日常的な応急手当 【態】 ・心肺蘇生法 【態】 【知】【態】	・ヘルスプロモーションの考え方について理解しようとしている。 ・交通事故の現状とその要因について理解している。 ・安全な運転のための資質、交通事故の責任と補償について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・応急手当の意義やその手順について理解しようとしている。 ・けがの応急手当、熱中症の応急手当について理解しようとしている。 ・心肺蘇生法の原理と意義、心肺蘇生法の各手順について理解しようとしている。	○	○	○	9
							合計 35

令和7年度　都立総合工科高等学校　定時制課程　年間授業計画

教　科	保健体育	科　目	保健	単位数	1
対象学年・組・コース	第　2　年　1　組	コース	自動車　電　気　建　築		
教科担当者					
使用教科書	現代高等保健体育				
使用補助教材	なし				

教科『　保健体育　』の目標	
【知 識 及 び 技 能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目『　保健　』の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・授業の進め方について理解する。 ・ライフステージついての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解する。 ・思春期の健康問題の変化について理解する。 ・性意識と性行動について正しく理解する。 ・妊娠・出産について理解する。 ・避妊法と人工妊娠中絶ついて正しく理解する。 ・結婚生活について理解する。 ・中高年期の健康問題の変化について理解する。	・オリエンテーション【態】 ・ライフステージと健康【思】 ・思春期と健康【知】 ・性意識と性行動の選択【思】 ・妊娠・出産と健康【知】 ・避妊法と人工妊娠中絶【知】 ・結婚生活と健康【思】 ・中高年期と健康【態】	・授業の進め方について理解しようとしている。 ・ライフステージについての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解している。 ・思春期についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解している。 ・性意識と性行動について正しく理解している。 ・妊娠・出産の形成について理解している。 ・避妊法と人工妊娠中絶について正しく理解している。 ・結婚生活について理解しようとしている。 ・加齢による変化を健康について理解している。	○	○	○	12
2学期	・働くこととでの健康への短期的および長期的影響について理解する。 ・労働災害による健康への悪影響について理解する。 ・職業生活の種類、課題を理解する。 ・大気汚染による環境の整備について理解する。 ・水質汚濁、土壌汚染の種類と問題点について理解する。	・働くことと健康【知】 ・労働災害と健康【思】 ・健康的な職業生活【態】 ・精神疾患の予防【態】 ・水質汚濁、土壌汚染と健康【思】	・働くことによる健康への短期的および長期的影響について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・労働災害による健康への悪影響について理解している。 ・職業生活の要因と種類、課題を理解しようとしている。 ・精神疾患の予防・早期発見と治療について理解しようとしている。 ・水質汚濁、土壌汚染の種類と問題点について理解している。	○	○	○	14

	・環境と健康にかかわることについて理解する。 ・ごみ処理と上下水道の整備について理解する。 ・食品の安全について正しく理解する。 ・定期考査	【思】 ・環境と健康にかかわる対策 【知】 ・ごみの処理と上下水道の整備 【態】 ・食品の安全性	・問題となっている環境について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・ごみ処理と上下水道の整備について理解しようとしている。 ・食品の安全性に関する今日的課題について理解し、言ったり書いたりしている。				
3学期	・保健サービスについて理解する。 ・医療サービスについて理解する。 ・医薬品の制度について理解する。 ・さまざまな保健活動や社会的対策について理解する。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について理解する。 ・定期考査	・保健サービスとその活用 【態】 ・医療サービスとその活用 【思】 ・医薬品の制度とその活用 【知】 ・さまざまな保健活動や社会的対策 【知】 ・健康に関する環境づくりと社会参加 【態】 【知】【態】	・保健サービスについて理解しようとしている。 ・医療サービスについて理解している。 ・医薬品の制度について理解したことを言ったり書いたりしている。 ・健康を支える保健活動と社会的対策について理解しようとしている。 ・健康に関する環境づくりと社会参加について理解しようとしている。	○	○	○	9 合計 35